

JDS Network News

発行元：一般財団法人日本国際協力センター（JICE）

vol. 25
Jan. 2021



表紙写真：(ブータン)

JDS 帰国留学生から新たに 2 人の大臣が誕生

- キルギス帰国留学生が文化・情報・観光省大臣に就任
- JDS タジキスタン帰国留学生が労働省大臣に就任
- ❖ 各国で続々と要職に就任する JDS 帰国留学生
 - ミャンマー（駐日ミャンマー大使）、ベトナム（計画投資省副大臣）
- ❖ 今だからこそ楽しみたい “オンライン海外旅行” ～ミャンマー街歩き体験記～

JDS

The Project for
Human Resource Development
Scholarship by Japanese Grant Aid



JDS 帰国留学生から新たに 2 人の大臣が誕生

Mr. KADYRBEKOV Nurjigit

神戸大学大学院 国際協力研究科 2009 年修了



写真は下記 web サイトより引用

<https://economist.kg/2020/10/14/eshhe-odno-naznachenie-nurzhigitkadyrbekov-obyavlen-ministrom-kultury/>

前々号から続いている中央アジアにおける JDS 帰国留学生の昇進ニュースですが、今回は JDS 事業の開始以来 2・3 人目となる大臣がキルギスとタジキスタンで同時に誕生しました。

2020 年 10 月 14 日付で**キルギス国の文化・情報・観光省大臣**に就任した KADYRBEKOV Nurjigit 氏は、2016 年 11 月に JDS 留学生として初の大臣となった AKHMETOV Uran Tulondievich 氏(九州大学大学院法学府 2009 年修了・元キルギス国法務大臣)の JDS キルギス 1 期生同期です。2007 年の日本留学当時は外務省のプレス広報官として活躍し、留学を終えて帰国した後は大統領府の関係 NGO「Yiman Foundation」会長としてキルギスの文化交流や若者の育成支援に尽力しました。会長としての在職中には、自らの経験を生かして日本文化を紹介した本を出版し、キルギス国内で人気を博しました。その後、2019 年 3 月に文化・情報・観光省副大臣に任命され、この度の大臣就任に至りました。

また、2020 年 11 月 14 日付で**タジキスタン国の労働省大臣**に就任した AMONZODA Shirin 氏は、政府付属観光振興委員会副委員長、委員長を歴任し、2018 年には我が国外務省にて開催された「中央アジア日本対話・第 4 回専門家会合(観光分野)」に、タジキスタンの代表として出席するなど、対日関係においても活躍し同国でリーダーシップを発揮していました。タジキスタンでも数少ない女性行政官として活躍を続けて来た同氏は、どのような場面でも物おじすることなく意見を述べ、行政の現場をパワフルに牽引してきました。

今回新たに誕生した 2 名の JDS 出身大臣が、知日派行政官として我が国との二国間関係における重要な架け橋となり、ますます活躍されることを期待いたします。



Ms. AMONZODA Shirin

立命館アジア太平洋大学大学院 アジア太平洋研究科 2016 年修了



写真は JICA WORLD2020 年 10 月号よりお借りしました。

<https://www.jica.go.jp/english/publications/j-world/c8h0vm0000fb20lb-att/2010.pdf>

JDS 帰国留学生が
駐日ミャンマー大使に任命されました！



Soe Han 氏
国際大学大学院経営学研究科 2004 年修了

JDS ミャンマー1 期生の Soe Han 氏が、9 月 24 日付で在日ミャンマー大使館 特命全権大使に任命されました。前任のミン・トゥ氏と同じく、外務省事務次官職から駐日ミャンマー大使への就任となりました。

外務省事務次官就任時のインタビューでは、「日本の生活様式や文化を学んだことは、日本とミャンマーの相互関係を考えていく上で、役立っています。」と話しており、今後も駐日ミャンマー大使として、日本とミャンマーの架け橋のような存在となることでしょう。

JDS 帰国留学生が
ベトナム計画投資省副大臣に昇進しました！



Tran Duy Dong 氏
一橋大学大学院国際企業戦略研究科 2006 年修了

本広報誌 vol.2(2018 年 1 月発行)でも紹介した、JDS ベトナムの帰国留学生、Tran Duy Dong 氏が、10 月 2 日付で計画投資省の副大臣に任命されました。計画投資省に 18 年以上所属している同氏は、同省経済特区管理局長や地域経済局長を経て、今回副大臣への昇進に至りました。

新型コロナウイルスの感染拡大の抑え込みに成功しているベトナムですが、経済の本格回復には外資系企業による投資の回復が課題といわれています。今回、副大臣に昇進した同氏は、以前経済特区管理局長として日本企業の進出を支援する業務を担当していた経験もあり、今後ベトナムと日本のより一層の関係強化に向けて大きな力となることが期待されます。

SINCE 1999



Where
Leaders
are made.



JDS The Project for
Human Resource Development
Scholarship by Japanese Grant Aid



現地とつながる！ ミャンマー街あるき

2020 年の流行語にも選ばれた「オンライン〇〇」。中でも旅行好きには少々抵抗がありそうな「オンライン海外旅行」を JICE スタッフが体験してきました。

今回目的地に選んだのはミャンマー、ヤンゴンの街歩き。HIS が提供するこのオンライン旅行は、なんと食事付きです。前日に東京のミャンマー料理屋さんからお弁当が冷凍で届き、当日に家で温め、食事を楽しみながらオンライン旅行を楽しむことができます。



細かい部分は、事前に準備されたスライドで説明がある。(左下は、市内高級ホテルで楽しめる、ミャンマー風のアフタヌーンティー)



今回は 1 時間半の街歩き、スーレーパゴダがゴールでした。



冷凍で届いた
ひよこ豆チャーハンとモヒンガー

開始時間になると Zoom で現地と繋がり、現地スタッフがカメラを回しながら、実際に歩いて、現地の人に話しかけたり、お店に入ったりして、歴史的な背景も交えながら、今の現地の様子を話してくれます。

颯爽と道路を走る Grab の配達員、念入りに消毒する出勤前の店員、宅配便の受取で郵便局に並ぶ人たち…。一度訪れたことのある街でしたが、コロナ禍での変化も LIVE 映像や現地スタッフの解説から、感じることができました。

想像以上に充実感のあった、現地の今が見えるオンライン街歩き。Youtube で動画を見るのとはまた違った、現地と“つながる”感覚をこの機会に体験してみたいかがででしょうか。

今月の表紙

～ (ティンブー郊外/ブータン) ～



ブータン国内にはたくさんの寺があり、多くの方々が熱心にお祈りをされている姿を目にする機会が非常に多くあります。心が静まるような豊かな情景のなか、季節ごとに変わって見える景色を堪能し、広大な自然に囲まれて生活するブータン人の日常の様子を身近に感じることができます。

JDS 3つの特徴

1 行政官限定事業

※一部例外がございます

2 4,662名*1 16カ国*2 の実績

*1 事業終了国の人数も含む *2 現在の事業実施国数

3 大臣・局長級を輩出

対象国の社会・経済開発計画の立案・実施に関わる若手行政官が日本で修士号または博士号を取得します。

出身省庁…財務・経済、法務、行政、環境、インフラ、教育等

<事業実施対象国> ※受入人数順

ベトナム、ミャンマー、カンボジア、ラオス、バングラデシュ、フィリピン、ウズベキスタン、モンゴル、キルギス、パキスタン、スリランカ、ネパール、ガーナ、ブータン、東ティモール、タジキスタン

※中国は2012年、インドネシアは2006年に事業終了しました。

日本で専門知識を身に付けて帰国した留学生は、日本との政策対話に携わる等、様々な場面で活躍しています。

人材育成奨学計画 (JDS) は無償資金協力による JICA 留学生受入支援事業です。

Editor's Note

JDS Network News (JNN) をお読みいただき、ありがとうございます。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により今年度の来日が遅れている JDS 留学生ですが、10 月に来日したパキスタン・タジキスタン、モンゴル、ミャンマー (一部のみ)、スリランカ、東ティモール、ブータンからの留学生が無事到着しました。今後も順次、状況に応じて各国からの JDS 留学生が来日する予定です。例年のようにレセプションや集合型研修が実施できない中、オンラインシステムをフル活用したプログラムで乗り切っています。新しい生活様式の中で留学生生活をスタートした JDS 留学生たちが、一日も早く日本での学生生活に慣れることができるよう、JICE も引き続ききめ細やかな支援を行ってまいります。

JDS 事業に関するご質問がございましたら、お気軽にメールで弊社センターまでお問合せください。また、本誌へのご意見・ご感想もお待ちしております。

【お問い合わせ先】

一般財団法人日本国際協力センター (JICE)
留学生事業第一部留学生事業課広報担当
E-MAIL: jds.PR@jice.org